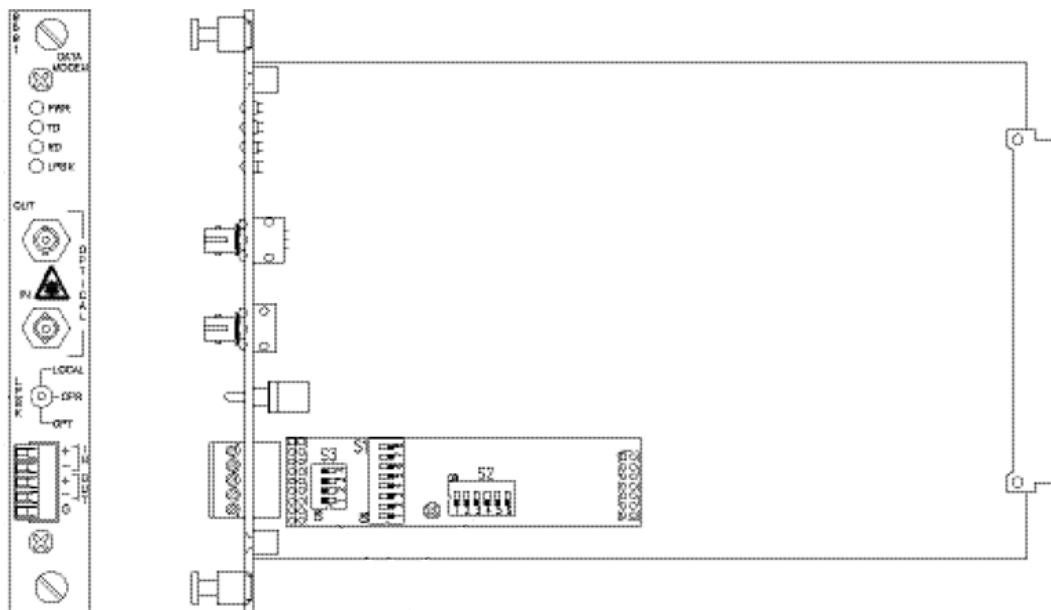


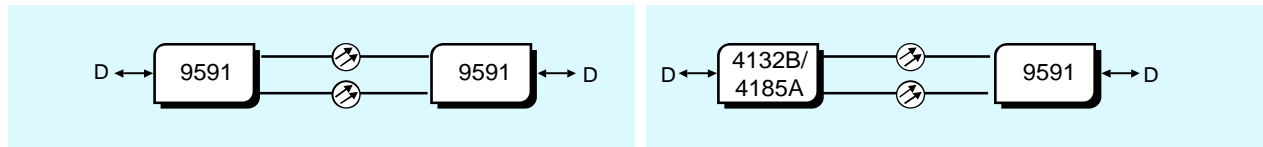


1チャンネルデータモデム光送受信器
9591シリーズ

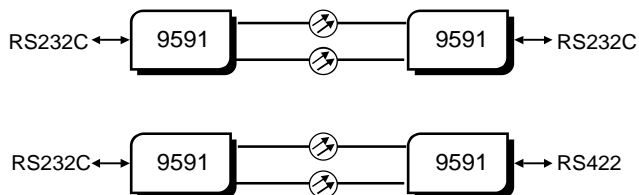
【外観】



【一般的な接続例】



使用例



データタイプの変換も可能

【概要】

Siqura社製 9591は、RS-232C・RS422・RS485またはマンチェスター式PTZのデータ信号を2本の光ファイバのペアで伝送するデータモデムです。このモデルはデータの光変換とデータタイプの変換の両方の機能を備えています。

フロントパネルのカラーLED表示で機器のリンク状態がわかり易くなっています。

ユニットは2本のファイバで運用し、4132Bや4185Aのミニチュアモデムや9522Aのドロップ&インサートモデルと互換性があります。

マルチモードモデルとシングルモードモデルがあります。



1チャンネルデータモデム光送受信器
9591シリーズ

【概略仕様】

仕様は予告なく変更することがあります

9591		
データ通信部	データタイプ データレート コネクタ	RS-232C/RS422/RS485/マンチェスター RS:DC~128kbps マンチェスター:32kbps 5ピンスクリューターミナル
電源部	入力電圧 消費電流	6VDC(シャーンより供給) 140mA@6VDC
環境仕様	使用温度範囲 保存温度範囲 湿度範囲 外形寸法 質量	-40℃~+74℃ -55℃~+85℃ 0~95%(但し、結露無きこと) 20.3W×154.9H×218.4D mm 226.8 g

【モデルセレクションガイド】

ファイバ/芯数	送受信器	光コネクタ	光バジェット (dB)	波長 (nm)	最大延長距離 (km)	形状
シングルモード×2芯 (09/125 μm)	9591-LD-ST	ST型	23	1310	57	カード型

※トランシーバタイプなので、送信器と受信器の区別はありません。

最大延長距離は62/125ファイバ使用時、波長850 nmのとき-3.0 dB/km、波長1310 nmのとき-1.0 dB/kmとして計算しています。また、シングルモードの場合は、波長 1310 nmのとき-0.35 dB/km、波長1550 nmのとき-0.25 dB/kmとして計算しています。

光拡散のないファイバの使用を前提にしています。(1310nmにおいて、散布ゼロ)